市区町村別入院患者の流出入状況

１　データの定義

流入率	ある市区町村に所在する医療機関に入院する患者が住所を有する市区町村の構成比。
流出率	ある市区町村に住所を有する患者が入院する医療機関が所在する市区町村の構成比。

２　市町村別の患者の流出入状況（まとめ）

全体として概ね現在の構想区域内で入院が行われる一定のまとまりがみられる。

		流入 (20%未満)	流出 (20%以上)
丹後	・（高度）急性期や包括期については、丹後地域内で約７～８割程度完結している。 ・京丹後市では豊岡市との間で一定の流入と流出がみられる。 ・宮津市、与謝野町、伊根町を中心に中丹地域への流出が一部みられる。	○	○
中丹	・（高度）急性期や包括期については約８～９割程度完結しており、福知山市と舞鶴市についてはそれぞれの市内で約８割程度完結している。 ・福知山市については兵庫県からの流入、舞鶴市については福井県からの流入がみられる。	○	
南丹	・（高度）急性期や包括期については南丹地域内で約５～７割程度完結している。 ・亀岡市や南丹市では、西京区への約１～２割の流出がみられる。	○	○
京都・乙訓	＜京都市＞ ・京都市内では区域を越えて複雑に流入と流出があるが、ほとんどの地域では京都市内で９割以上完結している。 ＜乙訓＞ ・（高度）急性期や包括期は乙訓地域内で約５～６割が完結している一方、西京区をはじめ京都市との間で流入・流出がみられる。 ・大山崎町では高槻市への約１割の流出がみられる。	○	
山城北	・（高度）急性期や包括期は山城北地域内で約５～７割完結している。 ・宇治市や久御山町では伏見区をはじめ京都市との間で一定の流入・流出があり、八幡市では枚方市との間で一定の流入・流出がある。		○
山城南	・（高度）急性期や包括期は山城南地域内で約４割程度の完結している一方、多くの市町村では約２～３割の奈良市への流出がみられる。 ・南山城村では、伊賀市への一定の流出がみられる。		○